

縄文アートプロジェクトから 続く市民の活動



2015年に開催した茅野市民館10周年記念事業「縄文アートプロジェクト」から、今回の「縄文アートプロジェクト2017」にかけて、大勢の市民の皆さんが活動をつなげてきました。

2015年の市民創作劇「となりの縄文人」のつながりから、踊りを楽しみ、広げる活動をしている『縄文おどり部』は、「縄文のうた」の踊りや、「尖石縄文の里 夜の火祭り」でのパフォーマンスを通じてくちののジョーモンを市内外に広めてきました。

市民創作劇での衣装制作に関わった市民の皆さんは、『縄文衣装部／ワードローブ部』の活動として、「縄文の衣」の衣装制作や、「尖石縄文の里 夜の火祭り」で参加者が着用する衣装も手作りしました。



縄文おどり部

- ・茅野市内保育園での「縄文のうた」おどり指導（小泉保育園、湖東保育園）
- ・「茅野どんぼん」オープニングパフォーマンス出演・郷土芸能ステージ参加
- ・長和町「第13回黒耀石のふるさと祭り」出演
- ・「Chino 縄文遺跡コンサート&トーク2017」出演
- ・八ヶ岳 JOMON ライフフェスティバル「尖石縄文の里 夜の火祭り」出演
- ・八ヶ岳 JOMON ライフフェスティバル「縄文まつり」参加



縄文衣装部／ ワードローブ部

- ・縄文アートプロジェクト2017「縄文の衣」衣装制作・ワークショップサポート
- ・八ヶ岳 JOMON ライフフェスティバル「尖石縄文の里 夜の火祭り」衣装制作

